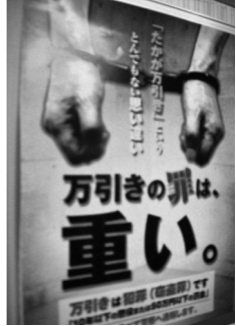




香川県警担当者

が参加をして、少年編、成。これも香川大学さんサラリーマン編、主婦編、と連携しながら、調査結果を基にどういった点に注意をしようかというところで、初めて店舗向けのマニュアルを作りま

として作っております。その6として、店舗向け万引き防止マニュアルの作



香川県取組み

した。コンセプトはわかりやすい、見やすい、扱いやすいということ、文章をできるだけ少なくして、ポイントを抑えて、絵で見てすぐわかるようにということ、7、8ページのマンガ風マニュアルを作

り、中学生の規範意識の向上を図るために、中学生をマナーアップリーダーとして募集しまして、挨拶運動やキャンペーンへの参加等を支援しようとする取組みです。その

のDVDを少年課が中心となつて作っています。これは中学生が自身で色々な所へ行つて作った、本当の手作りDVDです。そして、万引き防止キャンペーンへの参加

の継続的実施。香川の場合、先程のDVDとは別の継続的実施。香川の場合、小学生の万引きが、今年

4月末現在では発生が非常に効果を上げています。その9として、学校・警察相互連絡制度による学校への通報。万引きを捕まえると、中高生

の継続して警察官と教育委員会の職員がペアになって、県内の小学校に出向いて非行防止教室を行つています。小学校6年生を対象に、特に万引きを中心

警察から学校へも必ず通報。中学生、高校生、大学生だろうが必ず通報しますと周知していきま

のが、昨年は1421件10位以下にしたいと思つています。何をやれば万引きが減少するのかというのは、なかなかわからないのですが、地道に県民の方々に訴え掛けて、万引きは犯罪であるとい

策を協議するための協議会の継続的な開催②店舗等に対する防犯指導とい

思っています。